



■ スマホを上にかざそう! 写真を楽しむ簡単テクニック 芸術の秋

6年くらい前から仲間と写真部を立ち上げ、多種多様で様々な視点、切り口で写真展を開催したり、半分以上?飲み会目的で活動しています。素人の集まりですが、今回は少しでも写真の楽しさを伝えられたらと思います。

さて写真の歴史を辿ると16世紀に画家たちが立体の風景を平面に投影する為にカメラ・オブスクラ（暗い部屋）やカメラ・ルシダと呼ばれる装置を用いて、投影された画像をトレースすることで、实景に似た絵画を描いていたそうです。いわゆるピンホールカメラと呼ばれる原型の物で、人の手でトレースする以外で、その像を残すことはできませんでした。

18世紀になると、銀とチョークの混合物に光を当てると黒くなるというヨハン・ハインリヒ・シュルツェによる発見があり、塩化銀やハロゲン化銀など銀化合物の一部は感光すると色が変換することが知られていました。でもそれは遊戯などに用いられ、カメラ・オブスクラなどを組み合わせる発想はなかったそうです。

この2大発明がやがて組み合わせられ、1826年にフランス人のニセフォール・ニエプスが8時間もかけて1枚の写真をとったのが、写真の始まりとされています。ちなみに日本に写真が伝わったのは、江戸時代の1848年（嘉永元年）とされています。と写真の歴史を語ると書ききれませんが現代の2018年においてはデジタルカメラを主流に一眼レフやミラーレス、コンパクトカメラなど様々なカメラが販売されています。

またiPhoneが2007年に米国で発売されてから10年以上が経過し、スマートフォンは国内外ともに急速に普及しているのはみなさん周知の事だと思います。総務省のH29年の情報通信白書によると日本国内の個人保有率は56.8%（2016年）と、カメラ機能を搭載したスマホが主流で、さらに身近な物となっています。

撮影ノウハウは物の本やインターネットなどで色々紹介されており、被写界深度や絞り、シャッタースピード、露出などなど専門的な知識が必要で奥深い物ですが、今回は構図に着目して代表的な7つの構図をご紹介します。

①三分割構図

画面を縦と横にそれぞれ三分割し、その交点に被写体を置く手法です。

バランスのとれた安定感ある自然な写真になります。

作例：タンポポの綿毛



②日の丸構図

ずばり見せたい被写体をど真ん中に配置するものです。

見る人に伝わりやすい構図になりますが、インパクトある被写体などで用いるとより効果が発揮されるものです。

作例：雫の雨宿り



③二分割構図

画面を垂直、もしくは水平線で二分割する構図です。

景色など撮影する時には意識すると美しい写真になります。

作例：三国山頂の電波塔たち



④ローアングル構図

被写体を下から撮影する構図です。迫力を出したりスケール感を出したり強調する効果があります。

作例：タンポポ綿毛2。



⑤放射構図

奥に向かって狭くなっていく収束点を作り奥行きを作り出す構図です。

撮り鉄の方たちには必須？構図です。

作例：名駅の魚たち



⑥シンメトリー構図

左右対称になっている構図です。

建築物などシンメトリーな物を写すときはオススメです。

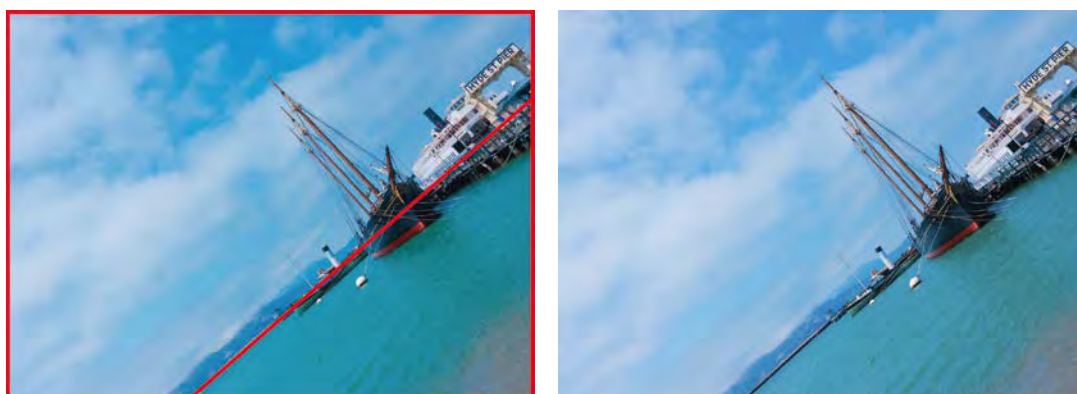
作例：出雲大社



⑦斜め構図

うちの写真部メンバーで一貫して斜め撮影をする斜めクイーンがいますが、被写体によっては躍動感が出たりします。今回は彼女の作品を掲載します。

作例：Beautiful Bay



今回は7つの構図をご紹介しましたが、これらの構図を用いて撮影するだけでスマホのカメラでもレベルがグンと上がると思います。被写体によって構図を変えたり、好みの構図を見つけるのも写真の楽しみの一つでもあります。

みなさんが持っているスマホ、下ばかり見ていないでカメラとして活用し、芸術の秋を楽しんでは如何でしょうか。

インスタグラムもやっていますのでご興味ある方は覗いてみてください。

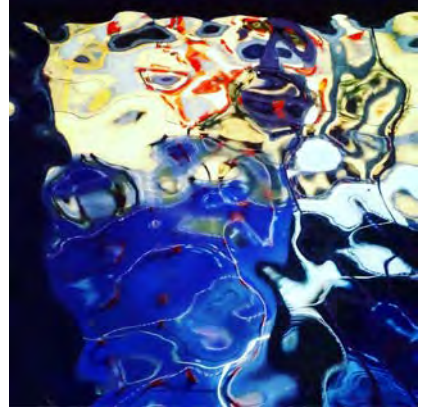
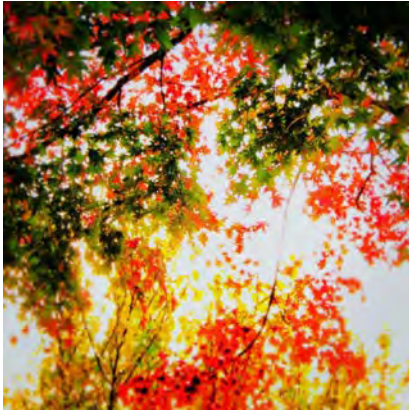
↓インスタのアカウントです。



写真の歴史 出典引用：wikipedia

少しだけ僕の写真を紹介します





おくだ ゆう
奥田 祐

中部デザイン協会理事
ホシザキ株式会社
技術企画部グローバル技術企画課 課長

〔略歴〕 名古屋市生まれ。1991年 ホシザキ電機 デザイン部入社。2016年 ホシザキ株式会社 技術企画部グローバル技術企画課 課長に就任。中部デザイン協会理事就任。Award(グッドデザイン賞)・2001年ゴールドリンクディスプレイ・2005年オート生ビールディスプレイ・2009年 ティーディスプレイ・2014年 プラストチャー(デザインディレクター)コンペ(椅子のデザイン)・2016年 The Chairs ver14 20Anniversaryコンペ1位フォトコンテスト・2017年セントラルフォトコンテスト入選